

# 令和5年度 学校評価アンケート集計結果について

多良木町立多良木中学校

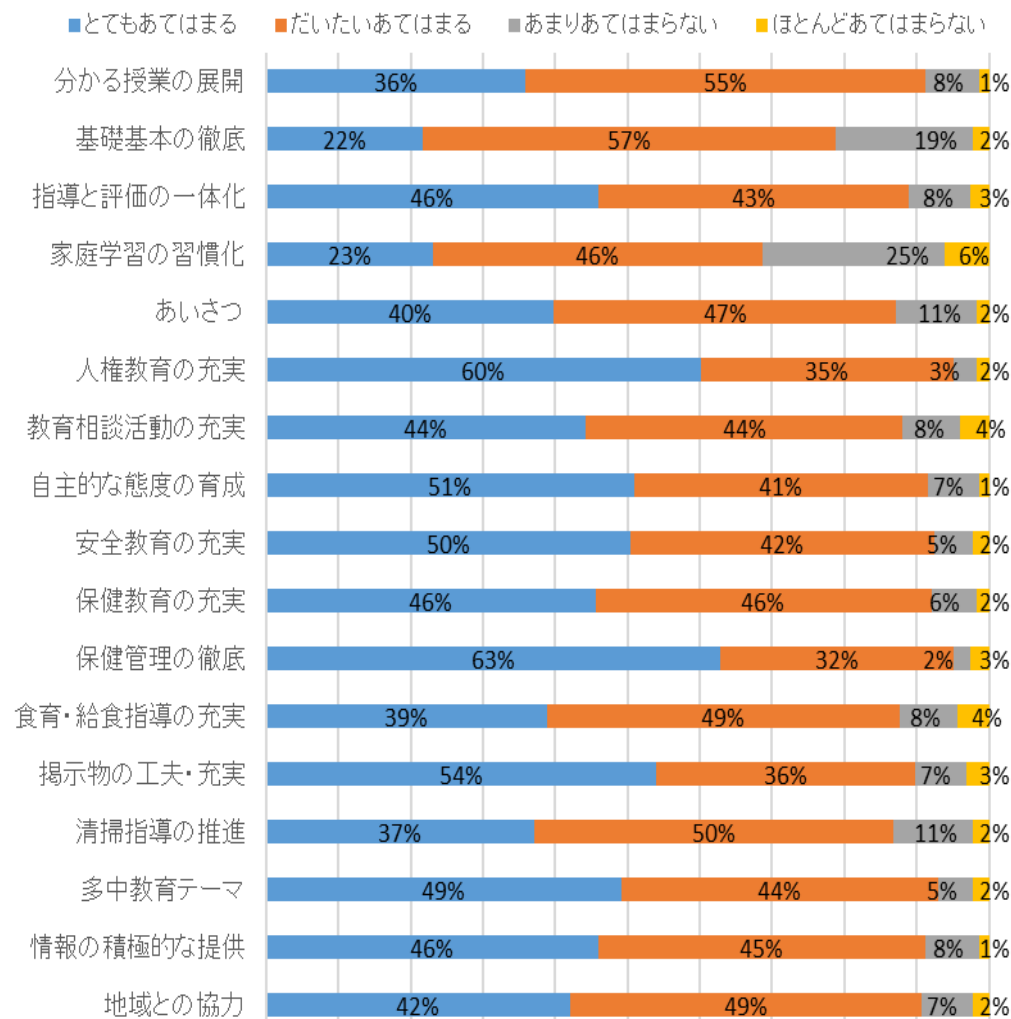
2学期末に実施しました学校評価アンケートについては、ご回答いただきありがとうございました。その集計結果がまとまりましたのでお知らせします。「すぐに見えるもの」は早急に対応し、「取組の検討を要すること」や「保護者や地域の皆様の協力が必要なこと」は、学校やPTAをはじめ関係機関と連携して改善に努めていきます。

<※1 とても当てはまる 2 おおむね当てはまる 3 あまり当てはまらない 4 まったくあてはまらない 5 わからない>

## 【生徒へのアンケート】

## 評価平均

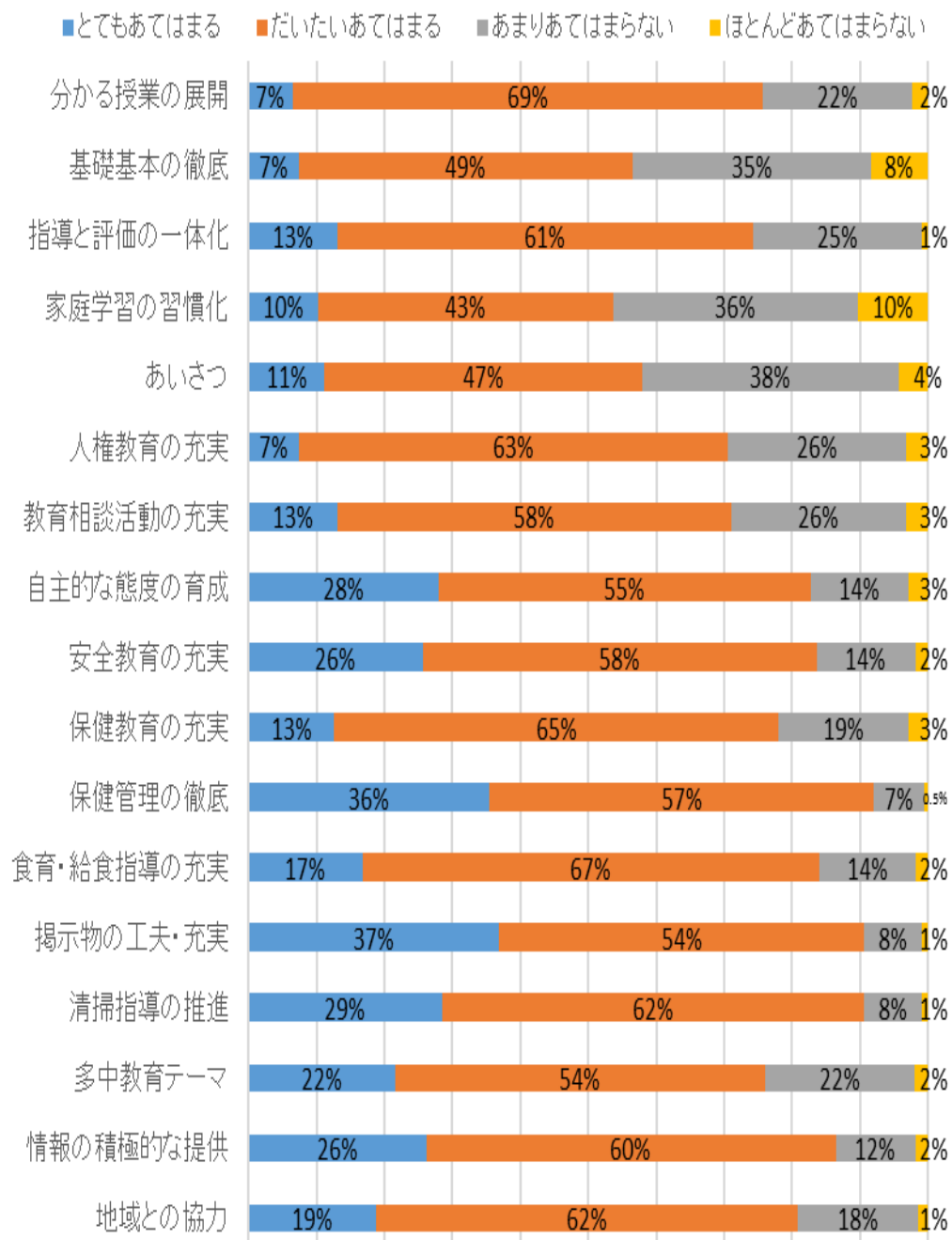
NO	項目	平均 (R5)	平均 (R4)	
1	確かな学力の定着	(1) 先生方は、分かりやすく、一人一人の力を伸ばす授業を行っている。(V)(熊本の学びを取り入れた)	3.3	3.2
		(2) 基礎・基本がしっかり身に付いていると思う。(A)	3.0	3.0
		(3) 先生方は、生徒の能力や努力を適切に評価している。(V、A)	3.3	3.2
		(4) 家庭学習の習慣が身に付いている。(A)(Tタイムの活用)	2.9	2.9
2	豊かな心の育成	(5) 明るく、元気のよいあいさつができる学校である。(E)(立ち止まりあいさつ)	3.3	3.2
		(6) 先生方は、いじめや差別をゆるさない心を育てる指導をしている。(E)	3.5	3.4
		(7) 先生方は、生徒の悩みについてよく対応している。(E)	3.3	3.2
		(8) 体育大会や文化祭、生徒会、合唱コンクールなどで、自主的な態度が身に付いている。(V、A)	3.4	3.3
3	健康教育の推進	(9) 落ち着いて安全に登下校できている。(V、E)	3.4	3.4
		(10) 先生方は、生徒の心やからだの健康づくりについて指導している。(V、E)(朝スポの取組、部活動)	3.4	3.3
		(11) 先生方は、生徒の体調が悪くなったとき適切に対応している。(E)	3.6	3.5
		(12) 先生方は、給食を通して、食の大切さを教えている。(E)	3.2	3.1
4	清いあふる教育環境	(13) 教室や廊下等の掲示物がきちんとしている。(E)	3.4	3.3
		(14) 掃除や美化活動に、積極的に取り組む雰囲気がある。(A)(黙動清掃)	3.2	3.1
5	学校生活全般	(15) ほほえみの多良木中学校(チーム多中)であると感じる。(V,E)	3.4	3.3
		(16) 学校は、学校だより・学年だより・学級だよりで、欲しい情報を提供している。(V)	3.4	3.3
		(17) 学校は、地域の方々と協力しながら活動している。(V)	3.3	3.2



【保護者へのアンケート】

評価平均

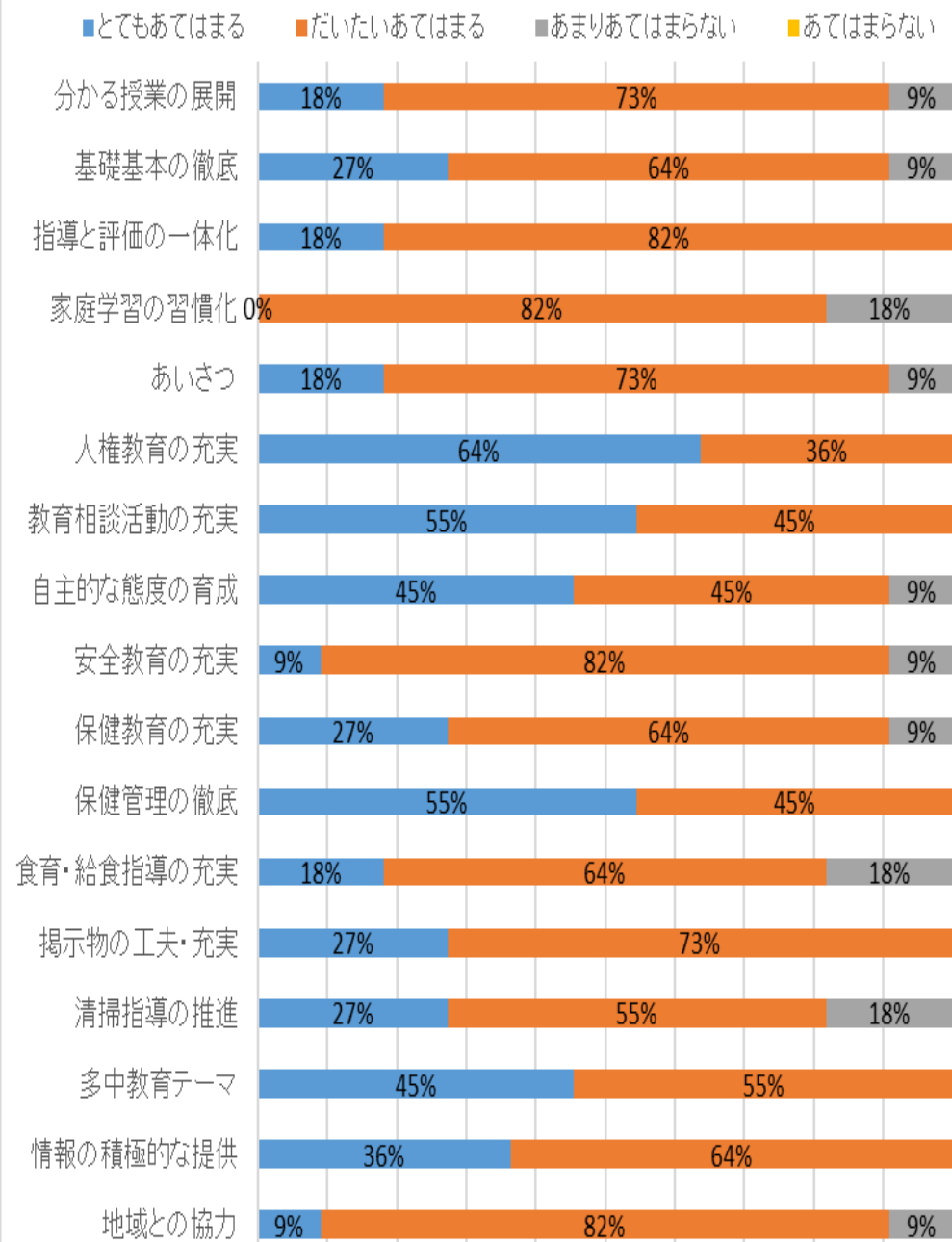
NO		項目	平均 (R5)	平均 (R4)
1	確かな学力の定着	(1) 先生方は、分かりやすく、一人一人の力を伸ばす授業を行っている。(V) (熊本の学びを取り入れた)	2.8	2.8
		(2) 基礎・基本がしっかり身についていると思う。(A)	2.6	2.5
		(3) 先生方は、生徒の能力や努力を適切に評価している。(V、A)	2.9	2.9
		(4) 家庭学習の習慣が身についている。(A) (Tタイムの活用)	2.5	2.6
2	豊かな心の育成	(5) 明るく、元気のよいあいさつができる学校である。(E) (立ち止まりあいさつ)	2.6	2.6
		(6) 先生方は、いじめや差別をゆるさない心を育てる指導をしている。(E)	2.7	2.8
		(7) 先生方は、生徒の悩みについてよく対応している。(E)	2.8	2.8
		(8) 体育大会や文化祭、生徒会、合唱コンクールなどで、自主的な態度が身についている。(V、A)	3.1	3.1
3	健康教育の推進	(9) 落ち着いて安全に登下校できている。(V、E)	3.1	3.1
		(10) 先生方は、生徒の心やからだの健康づくりについて指導している。(V、E) (朝スポの取組、部活動)	2.9	3.0
		(11) 先生方は、生徒の体調が悪くなったとき適切に対応している。(E)	3.3	3.2
		(12) 先生方は、給食を通して、食の大切さを教えている。(E)	3.0	3.0
4	清い・めぐる教育環境	(13) 教室や廊下等の掲示物がきちんとしている。(E)	3.3	3.3
		(14) 掃除や美化活動に、積極的に取り組む雰囲気がある。(A) (黙動清掃)	3.2	3.1
5	学校生活全般	(15) ほほえみの多良木中学校(チーム多中)であると感じる。(V,E)	3.0	2.9
		(16) 学校は、学校だより・学年だより・学級だよりで、欲しい情報を提供している。(V)	3.1	3.1
		(17) 学校は、地域の方々と協力しながら活動している。(V)	3.0	2.9



【職員へのアンケート】

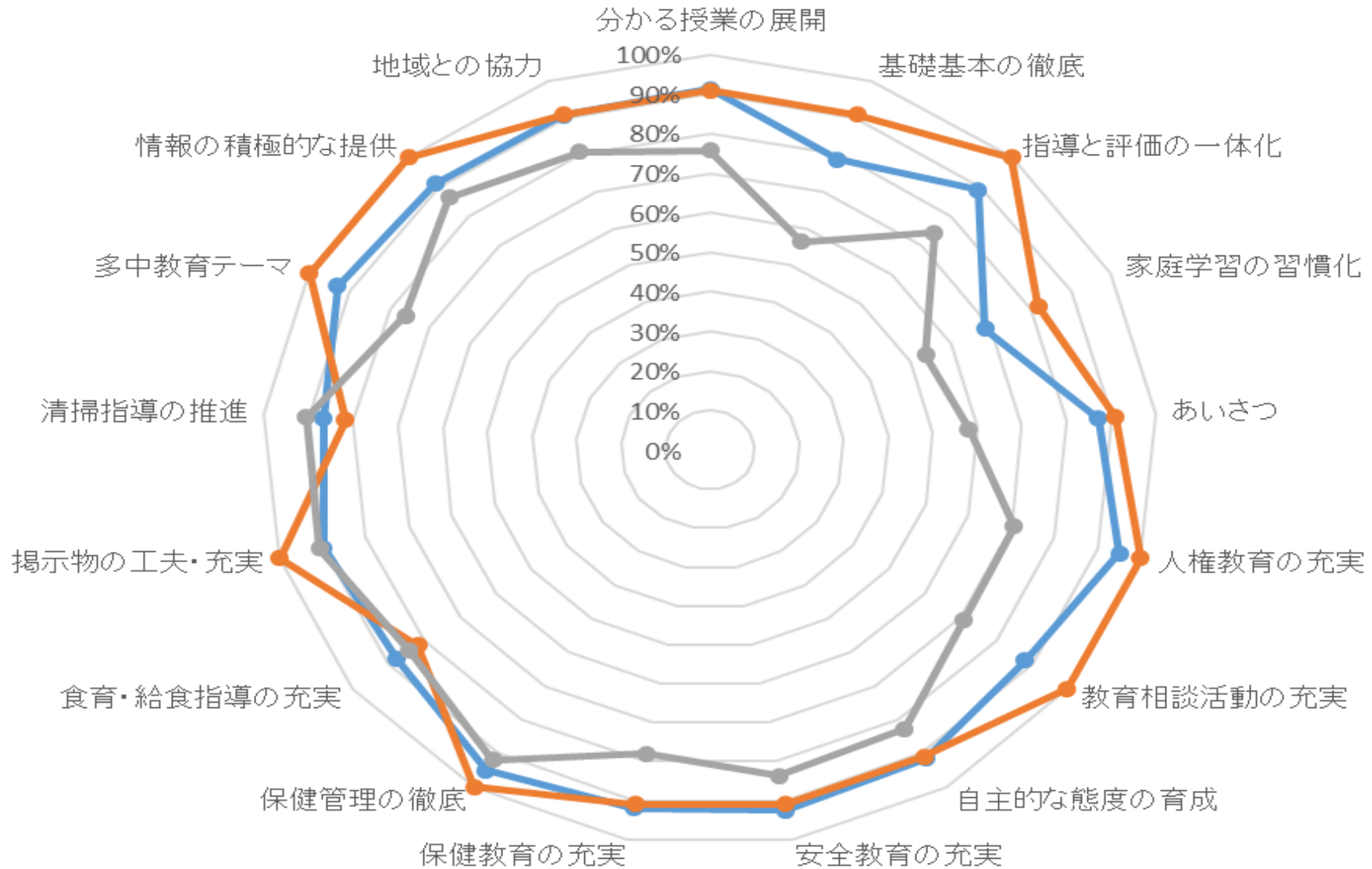
評価平均

NO		項目	平均 (R5)	平均 (R4)
1	確かな学力の定着	(1) 先生方は、分かりやすく、一人一人の力を伸ばす授業を行っている。(V) (熊本の学びを取り入れた)	3.1	3.2
		(2) 基礎・基本がしっかり身についていると思う。(A)	3.2	3.2
		(3) 先生方は、生徒の能力や努力を適切に評価している。(V、A)	3.2	3.3
		(4) 家庭学習の習慣が身についている。(A) (Tタイムの活用)	2.8	2.9
2	豊かな心の育成	(5) 明るく、元気のよいあいさつができる学校である。(E) (立ち止まりあいさつ)	3.1	3.2
		(6) 先生方は、いじめや差別をゆるさない心を育てる指導をしている。(E)	3.6	3.7
		(7) 先生方は、生徒の悩みについてよく対応している。(E)	3.5	3.6
		(8) 体育大会や文化祭、生徒会、合唱コンクールなどで、自主的な態度が身についている。(V、A)	3.4	3.6
3	健康教育の推進	(9) 落ち着いて安全に登下校できている。(V、E)	3.0	3.4
		(10) 先生方は、生徒の心やからだの健康づくりについて指導している。(V、E) (朝スポの取組、部活動)	3.2	3.6
		(11) 先生方は、生徒の体調が悪くなったとき適切に対応している。(E)	3.5	3.9
		(12) 先生方は、給食を通して、食の大切さを教えている。(E)	3.0	3.3
4	清い・あたたかい教育環境	(13) 教室や廊下等の掲示物がきちんとしている。(E)	3.3	3.4
		(14) 掃除や美化活動に、積極的に取り組む雰囲気がある。(A) (黙動清掃)	3.1	3.4
5	学校生活全般	(15) ほほえみの多良木中学校(チーム多中)であると感じる。(V,E)	3.5	3.7
		(16) 学校は、学校だより・学年だより・学級だよりで、欲しい情報を提供している。(V)	3.4	3.5
		(17) 学校は、地域の方々と協力しながら活動している。(V)	3.0	3.6



### 三者比較

—●— 生徒 —●— 教師 —●— 保護者



## <アンケート結果の分析及び志向> ※番号は、アンケート番号と同じ

- 1 「**分かる授業の展開**」について、生徒・教師は、分かる授業を展開していることに相違はないが、保護者には差が見られた。授業参観の工夫、学力向上対策及び学級通信等での啓発における取組の工夫が必要と考える。
- 2 「**基礎・基本の徹底**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られた。特に生徒と保護者は基礎・基本の定着においては、教師の意識よりも低く、教師は日常の取組の中で、学習内容の定着に向けた取組を充実させていく必要があると考える。
- 3 「**指導と評価の一体化**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られた。特に生徒と保護者は適切な評価については、教師の意識よりも低く、教師は日々の授業における評価の精度や授業改善を行う必要があると考える。
- 4 「**家庭学習の習慣化**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られた。特に生徒と保護者の意識は教師との意識に差があるため、教師は家庭での学習の現状を把握し、学校総体としての取組や実態に即した学習内容の精選等が必要であると考え。
- 5 「**あいさつ**」について、生徒と教師はあいさつができていていると感じているが、家庭ではあいさつができていない傾向が見られる。生徒の意識を高めるための方策を考える必要がある。
- 6 「**人権教育の充実**」について、生徒と教師は高評価であったが、保護者との意識には差が見られた。本校の人権教育に関する活動の啓発を行うとともに、生徒指導事案等の未然防止についても取組を充実させる必要があると考える。
- 7 「**教育相談活動の充実**」について、生徒と教師は高評価であったが、保護者との意識には差が見られた。本校の悩みや困り感をもつ生徒への早期対応や教育相談活動の体制を見直すとともに、関係機関等の支援体制づくり、SC等のカウンセリング事業等について、随時啓発を図っていく必要があると考える。
- 8 「**自主的な態度の育成**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。引き続き、仲間づくりを核とした学校行事等を推進する。
- 9 「**安全教育の充実**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。引き続き、通学路点検、工事場所の周知、PTA交通安全指導等を推進する。
- 10 「**保健教育の充実**」について、生徒と教師は高評価であったが、保護者との意識には差が見られた。本校の健康教育は、養護教諭及び体育主任を中心とした保健指導、体力づくり、部活動指導等を充実させる必要があると考える。
- 11 「**保健管理の徹底**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。引き続き、朝の健康観察、体調不良者の早期対応等を推進する。
- 12 「**食育・給食指導の充実**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。しかし、アレルギー対応については、チェック体制を見直し推進する。
- 13 「**掲示物の工夫・充実**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。今後も生徒の成果や最新の話題提供等ができるよう工夫する。
- 14 「**清掃指導の推進**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。引き続き、新校舎の衛生管理を維持していく。
- 15 「**多中教育テーマ**」について、生徒と教師は高評価であったが、保護者との意識には差が見られた。本校の教育活動について、学校総体としての取組の改善を図るとともに、取組の啓発や情報発信を充実させる必要があると考える。
- 16 「**情報の積極的な提供**」について、生徒・保護者・教師間に差が見られず高評価であった。引き続き、HPにおける学校行事及び時間割等の情報発信に努める。
- 17 「**地域との協力**」について、生徒・保護者・教師は高評価であった。コロナ禍における教育活動から、以前の取組に戻していく年度となり、保護者や地域の皆様のご協力のもと、様々な学校行事が展開された。引き続き、生徒・保護者・地域・行政・学校の五者一体となった教育活動を推進する。